

CGU SARASA

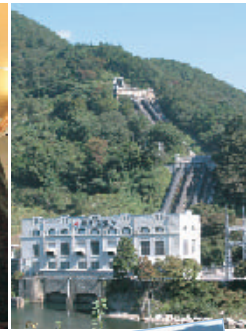
中京学院大学
季刊情報誌「更紗」

発行/中京学院大学 地域交流部
岐阜県中津川市千旦林1-104
TEL:0573-66-3121
FAX:0573-66-7722
http://www.chukyogakuin-u.ac.jp/

2005 AUTUMN
第3号



中津川市の花、中京学院大学の花として愛されている「サラサウダン」。「SARASA」も大学と地域に愛読される雑誌を目指します。



秋冬の
ドライブ
特集

～中津川から飯田まで～

久しぶりに 飯田までドライブ!



東山魁夷 心の旅路館

読書発電所

妻籠宿

木地師の里

くつろぎの街・飯田

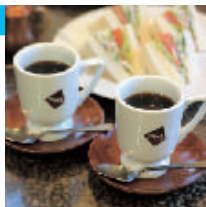
アップルロード/昼神温泉/殿岡温泉 湯元・湯～眠
玄パン工房 BAOBAB



CGU MESSAGE
中京学院大学生にインタビュー
可能性を信じて
夢にチャレンジ!

CGU INFORMATION
中京学院大学と地域を結ぶ情報満載
●図書館一般開放
●大学祭「どうだん祭」
●中津川駅前コミュニティセンター・水曜公開講義

CGU TALK
築瀬洋一郎先生の
オススメ中津川
くつろぎのカフェ珈琲屋



か し も
加子母まで
裏木曾街道を走る
道の駅・加子母&花街道付知

SARASA
探訪記



秋冬のドライブ特集

晩秋・
初冬の1日

久しぶり



ナビゲートするのはこの二人



宮澤幸大さん

中京学院大学経営学部経営学科4年
長野県出身 松川中学校卒・松川高校卒
「松川に車で帰る時に通る道です。いつもは素通りでしたが、今回は途中下車して楽しめます」
(硬式野球部に所属。投手。得意球種はカーブ)



陳 曉紅さん

中京学院大学経営学部経営学科3年
中国無錫出身 南京理工大学卒
「私は、自然が大好きです。日本では、北海道や京都には行ったことがあります。今度は沖縄に行きたいですね」
(好きな食べ物は寿司。納豆も大丈夫の和食好き)

中津川から飯田までは、恵那山トンネルを抜ければすぐの距離ですが、かつては山道でした。途中には、大正時代に造られた発電所や中山道の妻籠宿、木地師の里もあり、歴史を感じるエリアでもあります。今回は飯田市近郊松川出身の宮澤君の案内で、ドライブには最適のコースを訪ねます。

LET'S GO!

中津川市街を出発、19号を北上して約10キロも走ると風景も変わってくる。道の駅「賤母(しずも)」の中に「東山魁夷 心の旅路館」があり、最初に立ち寄る。

ドライブナビ



道の駅「賤母(しずも)」

岐阜県中津川市山口1番15号
☎0573-75-5222
開館時間 9:30~17:00
休館日 月曜 毎月第3水曜 年末年始
(祝祭日の場合は翌日)
入館料 大人310円 小中学生100円



東山魁夷 心の旅路館

日本画の巨匠の名作を堪能する

日本画の巨匠、東山魁夷は若き日に木曾の大自然の雄大さに接し、風景画を描く決心をしたといわれている。館内では、淡い色調で描かれた美しい風景画の数々が鑑賞できる。



ドライブナビ



19号を北上して、読書発電所を左手に見ながら三叉路を右手に曲がり256号を進むと、すぐに妻籠(つまご)宿。



読書発電所

電力王・福沢桃介由来の大正期の歴史的建造物

大正期の水路式発電所で国の重要文化財。鉄筋コンクリート造りでレンガ壁・陸屋根構造、半円形の窓や屋上に突き出した明かり窓など近代的なデザインが施されている。山の斜面を太いパイプが走り、レトロな発電所の建物の前は川が流れている。近くには電力王・福沢桃介に由来する「桃介橋」や「福沢桃介記念館」「山の歴史館」などがある。



福沢桃介って誰？

福沢諭吉の養子で、アメリカに留学し、明治40年代から名古屋を中心とする実業界で活躍、特に木曾川水力発電の開発に情熱を注いだ。またプライベートでは日本初的女優・川上貞奴とのロマンスが有名。



～中津川から飯田まで～

に飯田までドライブ!



木地師の里

諸国を渡り歩いた木地師がたどり着いた場所

ろくろを回して椀や盆のような円形のくりもの木地を作る職人を「木地師(きじし)」と呼ぶ。その歴史は千百年以上も前にさかのぼる。木地師は朝廷から諸国を自由に往来して優れた木を求める特権が許されていた。明治初年の廃藩置県により木地師の山渡りに終止符が打たれた。そこで木曽の地に移住したのが始まりと言われている。



協力：ヤマト小椋商店
長野県木曽郡南木曽町漆畑
☎0264-58-2144



工房の中には、製作途上の鉢や椀、盆などが無造作に置いてある。木のかたまりが木地師の手にかかると器になる。電動ろくろの音が響き、木屑が宙を飛ぶ。ものづくりを見るのは飽きない。

木地師/小椋榮一さん

木地師を体験しよう!

手挽きろくろ体験工房

所要時間＝約40分 料金＝6寸(18cm)皿1575円より



簡単そうに見えて
意外と難しい
カンナ削り



一人が手で引っ張ってろくろを回す。回っている木皿にカンナの刃を当てて削るが、なかなかタイミングが合わない。強く当てると木に引っかかってストップしてしまふ。



体験場場の酒井敏文さんの指導でキレイな木の皿ができました。裏に名前を入れてできあがり。

協力：ヤマイチ
長野県木曽郡南木曽町
吾妻4689-220
☎0264-58-2041

飯田へ

ドライブナビ

険しい山道が続くが、あせらず安全なスピードで運転すれば大丈夫。下りになっても無理せず、エンジンブレーキも併用しよう。

妻籠宿

藤村初恋の人の面影が残る旅情豊かな宿

ここは江戸から42番目の宿場。木曽の宿場の中でも最も保存がよく、家並みが残されている。宿場は敵の侵入を防ぐために道を二度直角に折り曲げた「樹形(ますがた)」になっている。だから道を曲がると突然古い街並みが現れる。まさにタイムスリップしたみたい。島崎藤村の第一詩集「若菜集」に収められた「初恋」の詩(まだあげ初めし前髪の、林檎のもとに見えしとき～)のモデルとなったおゆふさんの嫁ぎ先の脇本陣(国重要文化財)がある。中山道は、京都から江戸へ、江戸から京都へと多くの人が通った道である。



妻籠宿 岩井屋

長野県木曽郡南木曽町
☎0264-57-3008

博物館のように数多くの品が並ぶ古い店。番傘、下駄、笠、カンジキ、籠、民芸品が棚から床まで並んでいる。手頃なお土産品は着。飾り用の1メートル以上のものもある。



福を呼ぶということで人気の妻籠宿のふくろうの置物。木彫り2000円(左)、陶器各250円(中・右)



可能性を信じて

夢にチャレンジ！

第1回

夢を追うのが若者の特権。
中京学院大学生が夢実現に励む姿をインタビューする
新しいシリーズがスタートしました。
トップバッターの一人は広い視野で勉強中、
もう一人は卓球に情熱を傾けている1年生です。

新しい何かを見つけるために
より広く学ぶことを選びました
語学のために留学もしたいです

森山裕子さん

中京学院大学経営学部経営学科1年
中津川出身 中津川市立坂本中学校・中京高校卒



小学生のころから保育士が夢でした

小学生の頃、低学年の子を連れて通学したり、近所の赤ちゃんのお守りをするのが大好きでした。子どもを世話することが天職だと思っていましたから、将来は保育士になりました。今でも、ずっとその夢は続いていますけど。それから高校2年の時に研修旅行で九州へ行って初めて飛行機に乗りました。客室乗務員の気づかいを見て、職業として憧れたりもしました。



4年間で何が見つかるか模索中です

高校卒業後の進路を選ぶときには保育科へ進もうかと思ったのですが、高校時代の恩師のアドバイスで、もっと広く学ぼうと思って大学進学を決めました。4年間で新しい何かを見つけようと思っています。

授業では、ドイツ語に興味を持ちました。いろんな語学を学びたいので留学することも考えています。またパソコンの授業は、能力にあった学習が出来るのでとっても役立っています。大学は自分で自由になる時間が多いので、最初は使い方がわからなくてとまどいましたが、最近は、自分の好きな勉強に集中できるようになりました。上手に時間を使えるようになりたいですね。在学中に自分の進路を見つけようと思っています。保育科に編入するか、それとも他の道を見つけるかは、まだ今はわかりません。
進路の決まっている人には、やりたいことをあきらめないでほしいですね。私のように、まだ進路が決まらなかったり見つからない人には、焦らずに見つけるまで探しましょうと言いたいです。

小学生から続けている卓球
将来は実業団で活躍するのが夢
ハイレベルの環境で練習の日々です

小野里誓悟さん

中京学院大学経営学部経営学科1年
群馬県出身 沼田市立薄根中学校・樹徳高校卒



監督や先輩をみて進学を決意

卓球少女の愛ちゃんではないですが、ぼくは小学校1年の時から卓球をやっていました。三つ上の兄がやっていたので、一緒にやり始めたんです。中学高校と卓球一筋で、高校の時には群馬県大会で優勝して、インターハイにも出場したんですよ。

高校卒業の時に社会人になろうかと就職も考えましたし、卓球もやめようかなと思ったりしましたが、たまたま監督が中京学院の卓球部の監督と先輩後輩の関係だったことや、先輩が進学していたこともありこの大学を選びました。驚いたのは卓球部の同期には、中国の

留学生やドイツの卓球リーグに行っていた者もいて彼らは必ず抜けた才能を持っています。彼らに負けまいように腕を上げたいと思っています。将来は卓球で実業団に進みたいです。

今は学校と体育館とアパートの往復

東海地区の新人戦ではベスト32でした。この地区は、卓球の強豪校が多く、レベルが高いです。おかげさまでレギュラーに入れてもらっていますが、今はチャレンジ的な役割です。これからは確実に勝利に結びつくポイントゲッターになれるようにがんばります。課題は筋力、力をつけてパワーのあるボールを打ちたいです。得意なのはカウンタードライブ。サーブは下手ですからもっと練習しなくてはいいけません。

今はアパートと学校、そして体育館での練習という毎日ですが、休みには買い物に行ったりして生活は充実しています。
授業では、大学に入って初めてパソコンをいじりましたが、おかげでワードやエクセルができるようになりました。就職に役立つのではないかと思っています。スポーツも学問も充実しています。



やなせ 築瀬洋一郎先生の オススメ中津川

学校は勉強を楽しむための場所である
探究心が旺盛で、研究することが大好き、幼い頃の夢は考古学の道に進むこと、という梁瀬先生は学ぶ楽しさをわかりやすく伝えたいと願って、真剣かつ人間味あふれる姿勢で学生に接しています。

学校を選ぶよりも、 師匠（先生）を選びたい

小学生の頃は、どんな子どもでしたか？
小学生の頃から古生物学に興味があり、化石の発掘などが好きでした。しかし、物理学も好きだったので、進路は迷いました。しかし、最終的には、名古屋大学の理学部地球惑星科学科に進みました。地球惑星科学科というところは、物理学も宇宙物理学という形で学ぶことができ、当然、古生物学も学ぶことができます。とわかったからです。情報処理の知識や技術を得たのも自分が好きな世界に役立てるためです。学ぶ楽しさ。それを学生には、知ってもらいたいです。進路選択は、学校を選ぶよりも、師匠（先生）を選ぶといいでしょう。その学校にどんな先生



築瀬洋一郎先生

担当科目／情報処理演習、情報ネットワーク論、他
座右の銘／「よく学び、よく遊べ」
趣味／テニス、水球、他多数

生がいるのか会いに行ってみましょう。

——大学では体育会系だったそうですね？
ぼくは大学に入ったときに自分を変えてみたいと思いました。それまでどちらかといえば勉強一筋で来たから新しい自分を発見したかったです。それでもっとも個性的な体育会系の水泳部に入りました。誰もが「水泳部が個性的である」と言っていましたので、それで興味を持ち入部しましたけど、練習は厳しかったです。ぼくは、競泳と水球の両方掛け持ちしていたので、二倍の練習量。体力には自信ができました。

人間、裸になると

理解できることがあるものなんだ
——どなたところが水泳部は、個性的だったのでしょうか？



特に宴会になると発揮されました。伝統的に名大水泳部は、はじけっぴりが有名でした。男性だけですが、一年生全員が素っ裸になります。裸になることで自分を出すことができます。裸になった気がします。貴重な思い出です。時には人間は裸にならないといけないのだ！（笑）。
——すごい体験をしてみましたね。これからの抱負は、いかがでしょうか？

大学院で学んだ後、就職という形で中京学院大学にやってきました。だから最初は学生とそんなに年齢が変わらなかつたし、年上の学生もいました。そんなときに裸の自分を見せると、実際に見せてはいけなけれど（笑）、素になることで触れあえることができます。ですから学生たちには、学問だけでなく将来のことや恋愛などの人生の悩みのアドバイスもしてきました。

でもぼくは、まだ研究者として途中だから、これからも学生と一緒に学んでいきます。

梁瀬先生の思い出のお店

珈琲屋



1973年にオープンした当時は中津川でも珍しい自家焙煎の店だった。築瀬先生が結婚前にデートでもよく通われた、雰囲気の良いお店。テーブルのガラス板の下にコーヒー豆が敷き詰められ、店内にはアンティークなものが飾られている。夏場には窓を開放して目の前に広がった田園風景を楽しむことができる。
梁瀬先生は、ここで黙って景色を見つめて時間を過ごすのが最高の贅沢であるという。



ゆるやかに時間が流れる安らぎのカフェテリア

珈琲屋
(阿部仁矢店長)



岐阜県中津川市茄子川1662-1(国道19号から中央高速をくぐる)
☎0573-68-4007 営業時間 8:00~19:00
木曜定休・第4水曜休 日替わりランチ 11:30~13:30



図書館を一般開放しました

中京学院大学の総合メディアセンターにある図書館を、一般の方にも開放しました。図書館には現在約5万冊を収蔵しています。経営の専門書だけでなく一般教養や資格取得に向けた入門書などを所蔵しています。

また、駅前コミュニティセンターにおいても書籍の貸出しを実施しています。



詳細は下記の通りです。気軽にお越しください。

【利用時間】

●平日 9時～19時

●土・日・祝祭日 9時～17時

※第3日曜日のみ駅前コミュニティセンターは休館です。

【場所】 大学構内 総合メディアセンター図書館

中津川駅前コミュニティセンター

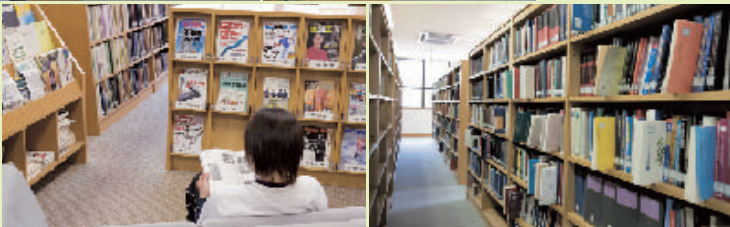
【利用資格】

●閲覧 年齢15歳以上の方

●貸出 岐阜県、愛知県、長野県、静岡県、三重県に在住・在勤・在学の方

【利用に際して】

総合メディアセンター図書館及び駅前コミュニティセンターにて、利用者証を発行いたします。学生証、免許証など身分を証明できるものをご提示ください。



駅前コミュニティセンター「水曜公開講義」のご案内

中津川駅前にある駅前コミュニティセンターでは、下記の通り「水曜公開講義」を開催しています。表題の通り毎週水曜日に大学の教師の方によるさまざまなテーマの講義を実施しています。実学に、教養に…、この講義を大いにご利用ください。

【日時】

毎週水曜日 18時30分～20時の90分間(定員50人/回)

【場所】

JR中津川駅前 中京学院大学駅前コミュニティセンター

【受講費】

1回券600円。5回券1500円。(券は駅前事務室にて販売。受講当日でも購入できます。)

今後の講義予定

11/2(水)	映画のなかのキリスト教文化
11/9(水)	キャッシュフロー計算書の見方
11/16(水)	地域社会を考える～ 中津川市高齢者調査を例として
11/30(水)	恐竜が絶滅した 白亜紀末に何が起こったか?
12/7(水)	情報の観点からみた地震災害
12/14(水)	脱組織・自立型自分人間
12/21(水)	ヴィクトリア女王の前半生
1/11(水)	仕事を楽しくしよう
1/18(水)	アジアの経済発展と家計
1/25(水)	英語で遊ぼう
2/1(水)	英語の前置詞
2/8(水)	安楽死の是非について
2/15(水)	外国企業と日本
2/22(水)	不況こそチャンス～ インベーションでピンチをチャンスに

【受講申込】
駅前事務室までお電話ください。
●中京学院大学駅前事務室
☎057316518711
(担当/木戸)
●受付時間 月～金 9時～17時



駅前コミュニティセンター
岐阜県中津川市栄町1-1
☎0573-65-8711

第13回 中京学院大学祭「どうだん祭」開催される

威勢のいい掛け声で学生たちが産地直送の野菜などを販売して好評でした。



小さいお子さんにも楽しんでいただけたみたいです。



調理の腕は、ちょっと心配!? でも学園祭で食べる食べ物、美味しいですね。

10月15日(土)～16日(日)の二日間に亘って中京学院大学祭「どうだん祭」が行われました。初日はあいにくの雨となりましたが、両日あわせて約1700人もの方にご来場頂きました。注目はなんと「UN DER GRAPH ライブ」

でした。遠方からもファンの方が大勢駆けつけ、会場となった体育館は熱気に包まれました。

また、大学祭では模擬店やさまざまな趣向を凝らしたイベントが行われました。中でも「企業探求プログラムプレゼンテーション発表会」では、学生グループごとに企業から与えられたミッションに対して、自分たちなりのアプローチで様々な特色あふれる趣向を凝らしたプレゼンテーションが行われました。最後は一般の方に審査して頂き、優秀なグループには豪華賞品が授与されました。

今後の学生たちの励みとなることでしょう。



加子母まで 裏木曾街道を走る

季節の風を感じながら、名所・旧跡や土地ならではの味を訪ね「裏木曾街道(国道257号線)」をノンビリ行こう。

中津川市から下呂までの付知川沿いの道は、中山道側に通っている「木曾」に対し「裏木曾街道」と呼ばれ、温泉や景勝地、工芸品に食べ物を扱うお店などが数多く点在し、モダンな建物の道の駅も楽しい。

スローに1日かけて、さあ「再発見の旅」。

↑至 下呂

加子母大杉地蔵尊 乙女溪谷

乙女溪谷

国道から加子母川を5分ほど上流へ。春の新緑、夏の涼風、秋の紅葉と四季折々の自然に包まれた裏木曾の景勝地。80mの高さから流れ落ちる夫婦滝や、小秀山登山道への入り口にもなっている。



加子母大杉地蔵尊

加子母の西に位置する小郷平の真ん中に、一段と高くそびえ立っているのが、国指定天然記念物の大杉。延命地蔵尊(1194年)をしっかりと抱きかかえるように守り、推定樹齢千百年といわれ全国でも屈指の大木。



明治座

当時(明治27年)としてはめずらしい、回り舞台にせり、両花道などがある豪華な造りで、県指定有形民俗文化財でありながら、加子母歌舞伎や、様々なコンサートなどの舞台として、今も活躍している。



加子母観音

体内に般若心経一万余巻を納めた「胎蔵仏」の観音様は、その昔この地方の田畑を大雨から守ったと言い伝えられた観音様の御徳を尊び建てられたもの。裏木曾街道で大きな事故がないのも、この観音様のおかげかも?



道の駅 加子母

岐阜県中津川市加子母 3900-29
☎0573-79-3319
営業時間/
8:00~17:00 (3月中旬~11月)
8:30~16:30 (12月~3月中旬)
トイレ・駐車場・公衆電話 24時間利用可



道の駅 花街道付知

倉屋温泉と同じ源泉の足湯が、駅内の楽市楽座の中にある(無料)。



木曾ひのきと ミネラルトマトの街
新しく中津川市に仲間入りした加子母は、地区の面積の94%が山林で、高地の気候を活かしてトマトの栽培が盛ん。その東濃ひのきの工芸品とトマトジュースで有名なのがこの道の駅。「とまとソフトクリーム」や、これからの季節限定の「いももち」は逸品の味。



けいちゃん/加子母の郷土料理。おみやげにもオススメ。



併設の道の駅内のレストランでは、「けいちゃん定食」や「麦とろろ定食」などの地元料理が楽しめる。

一枚一枚、手焼きの大山せんべい(玉子、落花生の2種)。



昔懐かしいキャンディータイプのハッカ糖(530円/2種)。

自然に恵まれた花と人のオアシス
樹齢300年の6本の柱で支えられた総ひのきで造られた6角形の特産品ホールを中心に、花屋、レストランや楽市楽座などが整備されている。展示室では、日本最大の木曾檜の年輪板に触れることもでき、野外ステージでは、イベントも数多く開催されている。

中津川を代表する「栗きんとん」と、山の幸、川の幸を朴葉で包んだ「ほうば寿司」は、「ココの一押し」です。

道の駅 花街道付知

岐阜県中津川市付知町 8581-1
☎0573-82-2000
営業時間/9:00~18:00
トイレ・駐車場・公衆電話 24時間利用可

